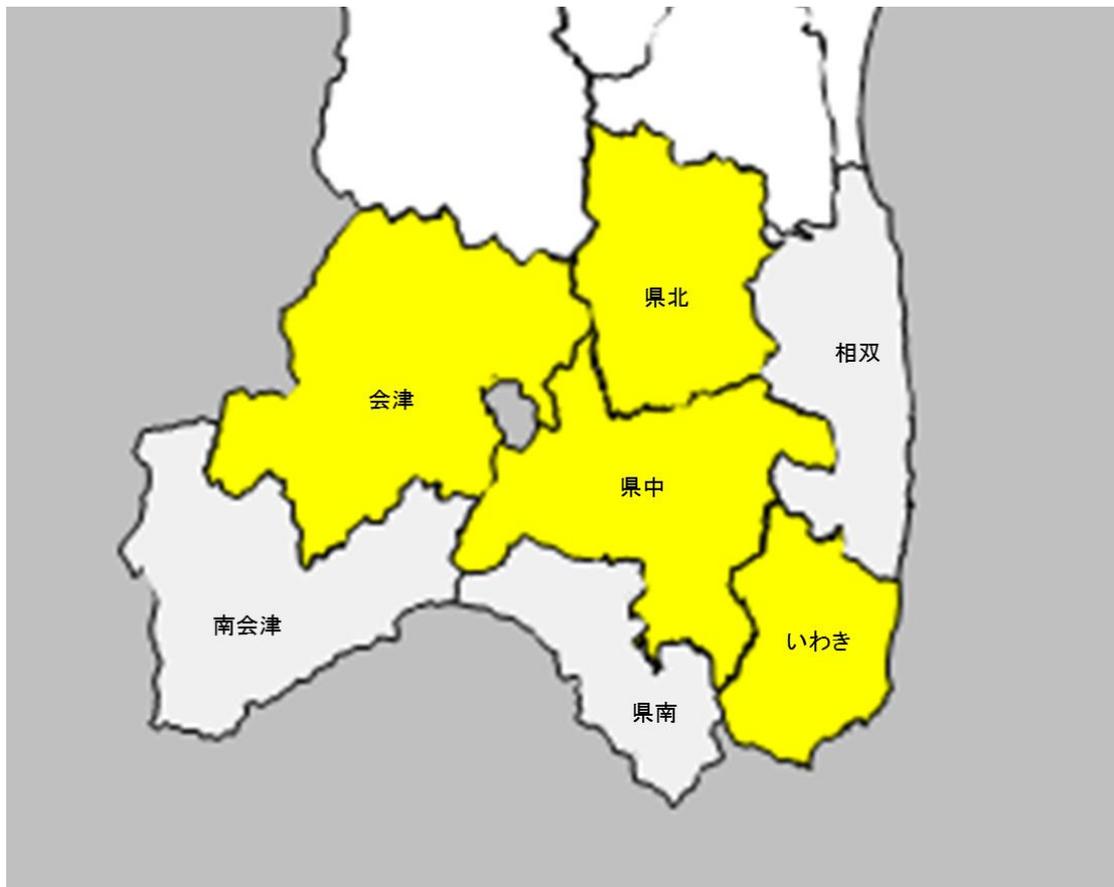


7. 福島県



今回のデータは、東日本大震災以前の状況を表すものであり、震災の影響により福島県内、特に沿岸部の様相は大きく変化している。この場ではデータに示された数字をもとに福島の現状と整備の方向性を考える。

7. 福島県

A. 医療提供体制の現状

福島県の特徴は、(1) 多めの病床と看護師、不足気味の医師、(2) 県北(福島)、県中(郡山)、いわき、会津という4つの拠点都市に医療資源が分散的集中していること、(3) 相双、いわきへの震災への影響である。

(1) 多めの病床と看護師、不足気味の医師

青森県と似ており、全県を通しての人口当たりの病床の偏差値が54、一般病床が55、看護師が52と全国平均を上回るが、医師と全身麻酔数は全国平均の50を下回る。医療機関というより高齢者施設的な病床が多いことが予想される。

(2) 4つの拠点都市に医療資源が分散的集中

病院勤務医の偏差値が50を超えているのは県北(福島)のみだが、看護師は、県北(福島)、県中(郡山)、いわき、会津で、偏差値が50を超えている。これらの地域には、全身麻酔が年間2,000例を超える基幹病院が存在し、高機能の医療を提供している。県内に医療の拠点都市が4か所存在するため、全国3位の面積の割には、高度医療へのアクセスはよい。ただし、南会津や相双は全国的にみても医療過疎の地域であり、この地域の医療提供体制の強化が望まれる。

(3) 相双、いわきへの震災への影響

相双、いわきは、震災前から病院勤務医、全身麻酔数が少ない地域であったが、震災により、今回のデータが示す状況以上に状況が悪化していることが予想される。

B. 人口動向と将来に向けた地域の医療福祉の整備の方向性

(県北、県中、県南)

県北、県中は、全身麻酔数、総看護師数ともに偏差値50を超え、福島県では最も医療提供体制の充実した地域である。総人口が、県北が18%減、県中が13%減であり、75歳以上人

口が県北は39%増、県中が50%増であり、0-64歳の医療需要が2~3割減少、後期高齢者の需要が4~5割増である。若年人口の減少と後期高齢者増に合わせ、現在の比較的充実した急性期病床の一部を、亜急性、回復期、療養などに転換することが望ましい。また、県立医大の機能を増強し、相双や南会津への支援機能を更に強化することが望まれる。

県南は、県北、県中と似た人口動態を示すが、病院勤務医数、全身麻酔数が少なく、入院患者の県中への依存が強い。今後、県中とのネットワークの強化が望まれる。

(会津、南会津)

会津の中心、会津若松には、多くの病床を抱える病院が複数存在し、人口当たりの病床数の偏差値が61、一般病床が63と病床が多い。一方病院勤務医数43、看護師数61であり、病床と看護師が多く、医師の少ない状況にある。2010→35年にかけて総人口は26%減、後期高齢者も11%増であり、総医療需要11%減、0-64歳の医療需要は44%減と予想される。現在でも会津の急性期病床の過剰感は強いが、今後更に過剰感が強くなっていくことが予想され、その対策を至急実施する必要がある。

南会津は、日本でも最も医療提供資源の乏しい地域であり、将来の人口減少を考えても、医療資源の増強が必要な地域である。会津地域とのネットワークの強化や、地域の診療所などのへの更なる医師の派遣などが望まれる。

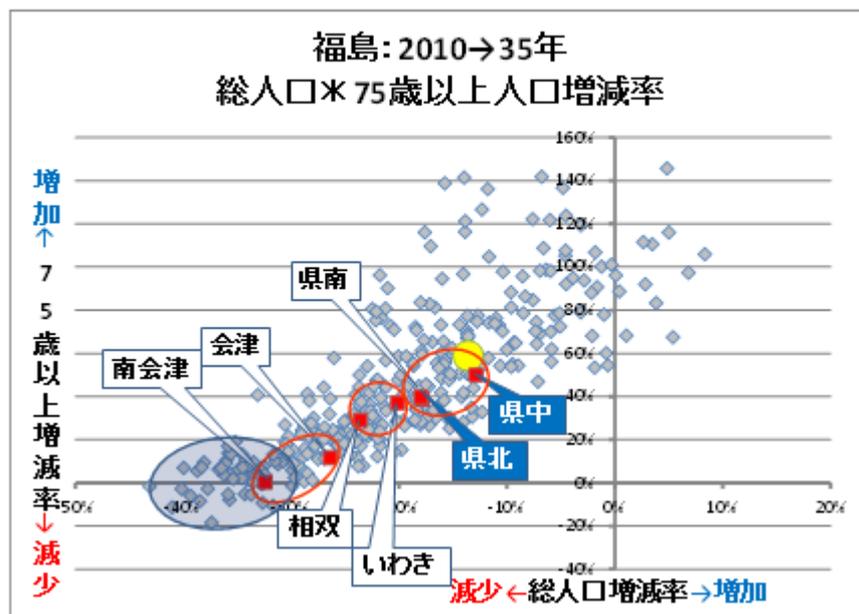
(相双、いわき)

この地域は、震災以前より医療提供レベルの低い地域であった。特に相双は、原発事故の影響で多くの住民が避難を余儀なくされ、人口、医療機関の様相は激変した。震災からの復興のために、この地域の大規模な支援が必要なことは間違いないが、今回のデータからこの地域の方向性を考えることは難しい。

表 7-1 地理情報・人口動態

二次医療圏	人口	県内シェア	面積	県内シェア	人口密度	地域タイプ	高齢化率	2010→35年総人口増減率	2010→35年75歳以上人口増減率
全国	128,057,352		372,903		343.4		23%	-14%	59%
福島県	2,029,064	18位	13,783	3位	147.2		25%	-19%	35%
県北	497,059	24%	1,753	13%	283.5	地方都市型	25%	-18%	39%
県中	551,745	27%	2,406	17%	229.3	地方都市型	22%	-13%	50%
県南	150,117	7%	1,233	9%	121.7	過疎型	24%	-18%	40%
会津	262,051	13%	3,079	22%	85.1	過疎型	29%	-26%	11%
南会津	29,893	1%	2,342	17%	12.8	過疎型	37%	-32%	0%
相双	195,950	10%	1,738	13%	112.8	過疎型	26%	-24%	29%
いわき	342,249	17%	1,231	9%	277.9	地方都市型	25%	-20%	37%

図 7-1 総人口と75歳以上人口の増減率（2010年→35年）



高橋泰、(株)ウェルネス、「二次医療圏データベース 集計集」2012

(A.「医療提供体制の現状」、表7-1、表7-2、表7-5、図7-4)

厚生労働省「医療計画の見直しに関する都道府県説明会資料」H.24.3

(図7-5)

表 7-2 総病床数、一般病床数、総高齢者ベッド数

二次医療圏	総病床数				一般病床数(再掲)				総高齢者ベッド数			
	総病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値	一般病床数(再掲)	県内シェア	人口10万当り	偏差値	総高齢者ベッド数	県内シェア	75歳1000人当り	偏差値
全国	1,672,549		1,306		915,096		715		1,344,835		96	20.5
福島県	30,267	1.8%	1,492	54	17,119	1.9%	844	55	21,919	1.6%	80	43
県北	6,711	22%	1,350	51	4,307	25%	866	56	5,482	25%	83	44
県中	8,197	27%	1,486	54	4,809	28%	872	56	4,871	22%	76	40
県南	2,116	7%	1,410	52	1,142	7%	761	52	1,361	6%	69	37
会津	4,925	16%	1,879	61	2,674	16%	1,020	63	3,789	17%	86	45
南会津	150	0%	502	34	150	1%	502	41	512	2%	78	41
相双	2,723	9%	1,390	52	1,328	8%	678	48	1,770	8%	63	34
いわき	5,445	18%	1,591	56	2,709	16%	792	53	4,134	19%	95	50

※偏差値の「全国」については標準偏差を示している。以下同様。

図 7-2 病床数(人口10万当たり)、総高齢者ベッド数(75歳以上1,000人当たり)

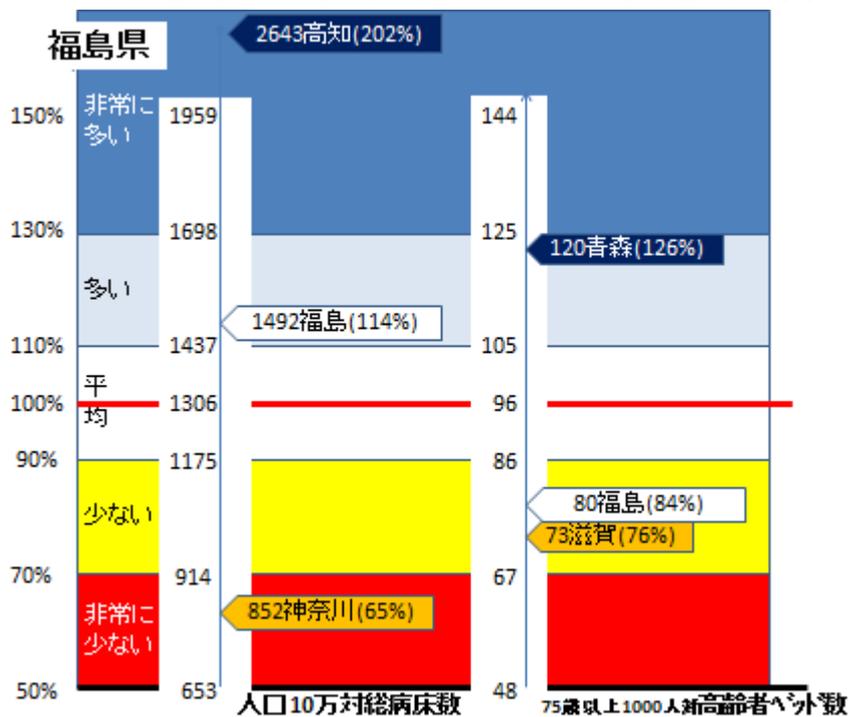


表 7-3 療養病床数、回復期病床数、精神病床数

二次医療圏	療養病床数				回復期病床数				精神病床数			
	療養病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値	回復期病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値	精神病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値
全国	333,717		261	208	61,697		48.2	44	349,345		273	211
福島県	4,499	1.3%	222	48	809	1.3%	40	48	7,531	2.2%	371	55
県北	409	9%	82	41	315	39%	63	53	1,631	22%	328	53
県中	1,104	25%	200	47	204	25%	37	47	1,964	26%	356	54
県南	346	8%	230	49	42	5%	28	45	570	8%	380	55
会津	836	19%	319	53	108	13%	41	48	1,249	17%	477	60
南会津		0%	0	37		0%	0	39		0%	0	37
相双	480	11%	245	49		0%	0	39	901	12%	460	59
いわき	1,324	29%	387	56	140	17%	41	48	1,216	16%	355	54

表 7-4 救命救急センター数、がん診療拠点病院数、療法士数

二次医療圏	救命救急センター				がん診療拠点病院				総療法士数			
	救命救急センター	県内シェア	人口100万当り	偏差値	がん診療拠点病院	県内シェア	人口100万当り	偏差値	総療法士数	県内シェア	人口100万当り	偏差値
全国	203		1.59	2.43	377		2.94	3.5	87,999		125.8	38
福島県	3	1.5%	1.5	50	8	2.1%	3.9	53	1,224	1.4%	60	48
県北	0	0%	0	43	1	13%	2.0	47	298	24%	60	48
県中	1	33%	1.8	51	3	38%	5.4	57	450	37%	82	53
県南	0	0%	0	43	1	13%	6.7	60	57	5%	38	42
会津	1	33%	3.8	59	2	25%	7.6	63	202	17%	77	52
南会津	0	0%	0	43	0	0%	0	42	2	0%	7	34
相双	0	0%	0	43	0	0%	0	42	43	4%	22	38
いわき	1	33%	2.9	56	1	13%	2.9	50	172	14%	50	45

表 7-5 病院勤務医数、総看護師数、DPC 病院での全身麻酔件数

二次医療圏	病院勤務医数				総看護師数				全身麻酔件数			
	病院勤務医数	県内シェア	人口10万当り	偏差値	総看護師数	県内シェア	人口10万当り	偏差値	全身麻酔件数	県内シェア	人口10万当り	偏差値
全国	157,166		123	53	843,730		659	222	1,790,784		1,398	795
福島県	1,949	1.2%	96	45	14,104	1.7%	695	52	25,814	1.4%	1,272	48
県北	647	33%	130	51	3,314	23%	667	50	7,638	30%	1,537	52
県中	573	29%	104	46	3,834	27%	695	52	9,900	38%	1,794	55
県南	111	6%	74	41	906	6%	603	47	820	3%	546	39
会津	230	12%	88	43	2,355	17%	899	61	3,636	14%	1,388	50
南会津	12	1%	40	34	77	1%	259	32	0	0%	0	32
相双	119	6%	61	38	1,126	8%	575	46	0	0%	0	32
いわき	257	13%	75	41	2,491	18%	728	53	3,820	15%	1,116	46

図 7-3 病院勤務医数（人口 10 万人当たり）

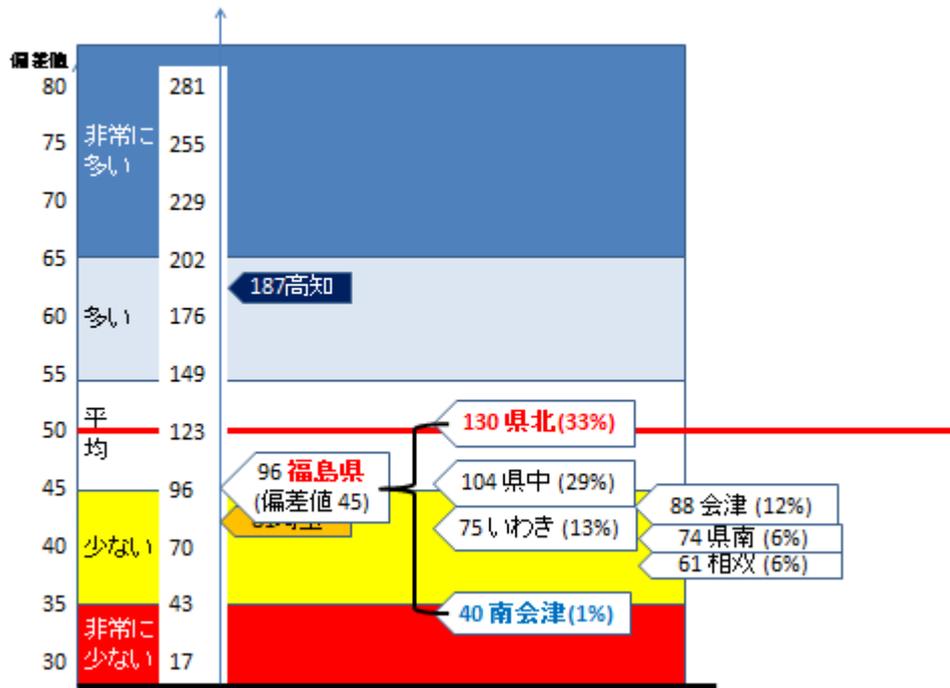
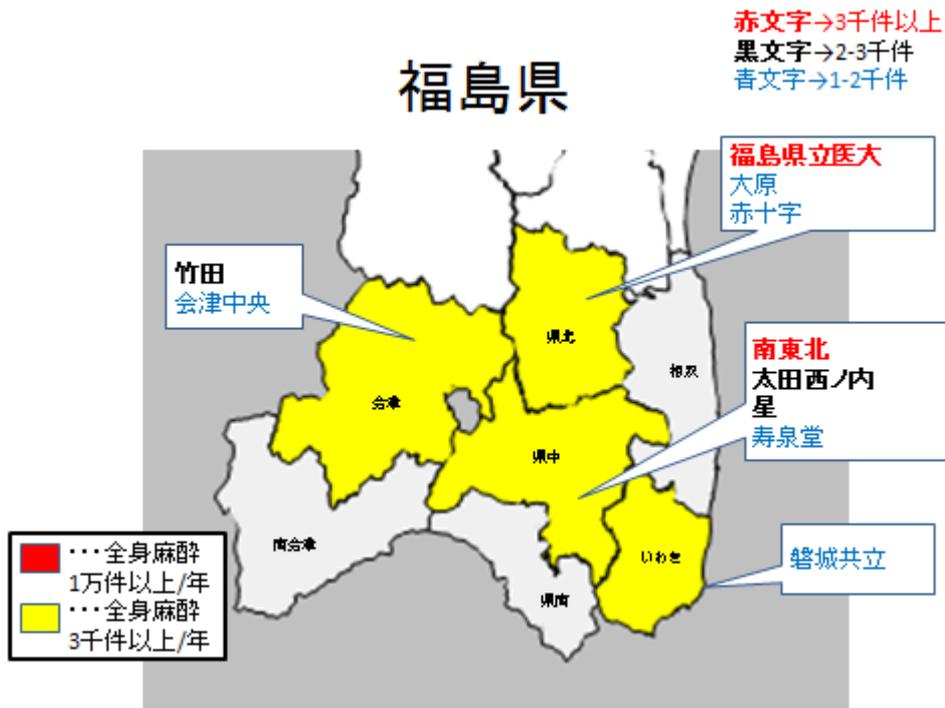


図 7-4 医療圏別基幹病院別全身麻酔手術数



震災の影響で、岩手、宮城、福島 of 医療圏間の入院患者の移動のデータが発表されていないため、この3県の上記地図には、矢印が示されていない

図 7-5 二次医療圏（流入出）

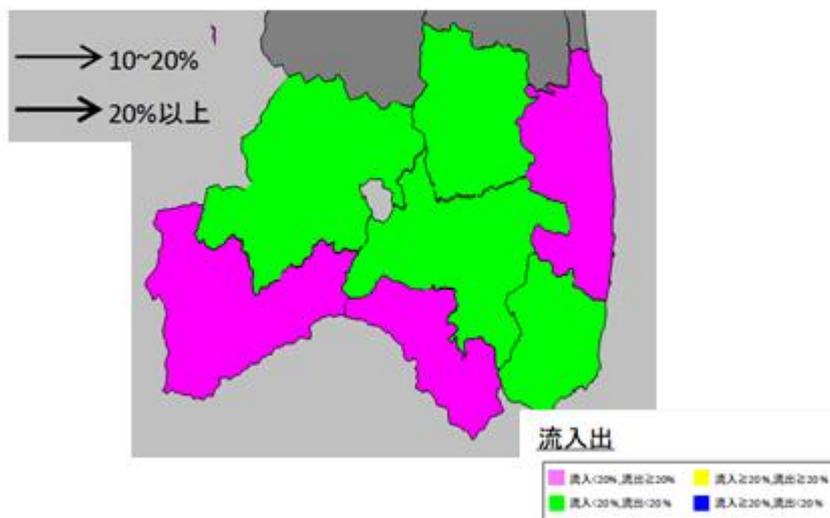


表 7-6 介護保険施設ベッド数と高齢者施設収容数

二次医療圏	介護保険施設 ベッド数	全国 シェア 県内 シェア	75歳 1,000 人当り	偏差値	老人保健 施設収容数 (再掲)	全国 シェア 県内 シェア	75歳 1,000 人当り	偏差値	特別養護 老人ホーム 収容数 (再掲)	全国 シェア 県内 シェア	75歳 1,000 人当り	偏差値
全国	704,693		50	11.6	308,426		22	5.6	396,267		28	10.1
福島県	13,905	2.0%	51	51	6,400	2.1%	23	53	7,505	1.9%	28	49
県北	3,505	25%	53	53	1,670	26%	25	56	1,835	24%	28	50
県中	3,014	22%	47	47	1,344	21%	21	48	1,670	22%	26	48
県南	990	7%	50	50	400	6%	20	47	590	8%	30	52
会津	2,460	18%	56	55	1,190	19%	27	59	1,270	17%	29	51
南会津	420	3%	64	62	120	2%	18	43	300	4%	46	67
相双	1,358	10%	48	48	558	9%	20	46	800	11%	28	50
いわき	2,158	16%	49	49	1,118	17%	26	57	1,040	14%	24	46

表 7-7 高齢者住宅数（高齢者住宅、有料老人ホーム、グループホーム）

二次医療圏	高齢者住宅数合計	全国	75歳	偏差値	有料老人ホーム計	全国	75歳	偏差値	グループホーム	全国	75歳	偏差値
		シェア	1,000人当り			シェア	1,000人当り			シェア	1,000人当り	
全国	640,142		45	18.1	235,778		16.8	10.9	157,413		11.2	6.0
福島県	8,014	1.3%	29	41	2,299	1.0%	8.4	42	2,593	1.6%	9.5	47
県北	1,977	25%	30	41	422	18%	6.4	40	603	23%	9.1	47
県中	1,857	23%	29	41	356	15%	5.5	40	792	31%	12.3	52
県南	371	5%	19	35	10	0%	0.5	35	171	7%	8.7	46
会津	1,329	17%	30	41	485	21%	11.0	45	322	12%	7.3	44
南会津	92	1%	14	33	38	2%	5.8	40	54	2%	8.2	45
相双	412	5%	15	33	0	0%	0.0	35	207	8%	7.4	44
いわき	1,976	25%	45	50	988	43%	22.6	55	444	17%	10.2	48

表 7-8 2010年→35年の介護・医療の需要予測

二次医療圏	地域区分	2010→35 総医療 需要	2010→35	65-74歳	0-74歳	75歳以上	2010→35 総介護 需要
			0-64歳 医療需要	医療需要	医療需要 (再計)	医療需要	
全国		9%	-26%	-2%	-17%	59%	50%
福島県		1%	-30%	-6%	-22%	35%	30%
県北	2	2%	-30%	-7%	-22%	39%	33%
県中	2	9%	-25%	6%	-15%	50%	44%
県南	3	4%	-31%	1%	-20%	40%	35%
会津	3	-11%	-37%	-19%	-30%	11%	8%
南会津	3	-18%	-44%	-32%	-38%	0%	-3%
相双	3	-4%	-35%	-12%	-27%	29%	24%
いわき	2	0%	-32%	-9%	-23%	37%	31%

図 7-6 福島県 2010 年→35 年介護医療需要の増減予測

